

星のふる里

にちはら 天文台

星と森の科学館

Since 1985

利用案内

- ★ 休館日 火曜・水曜 元旦
(祝日が重なった場合営業いたします。ただし休館日は順延)
- ★ 開館時間
星と森の科学館
13時30分～21時 大人 500円
高校生以下 200円
星と森の科学館券では天体観測はできません。

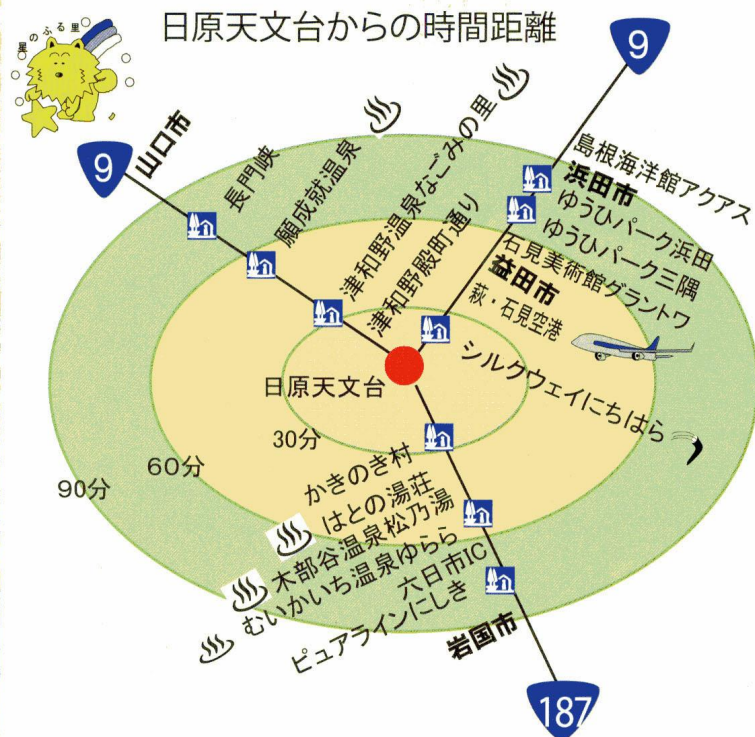
目原天文台

13時30分～17時（施設見学）

星と森の科学館券で入館

19時～22時（天体観測） 500円

※小学生未満の方は保護者1名につき1名は無料



〒699-5207

島根県鹿足郡津和野町枕瀬 806-1

津和野町立 日原天文台 & 星と森の科学館

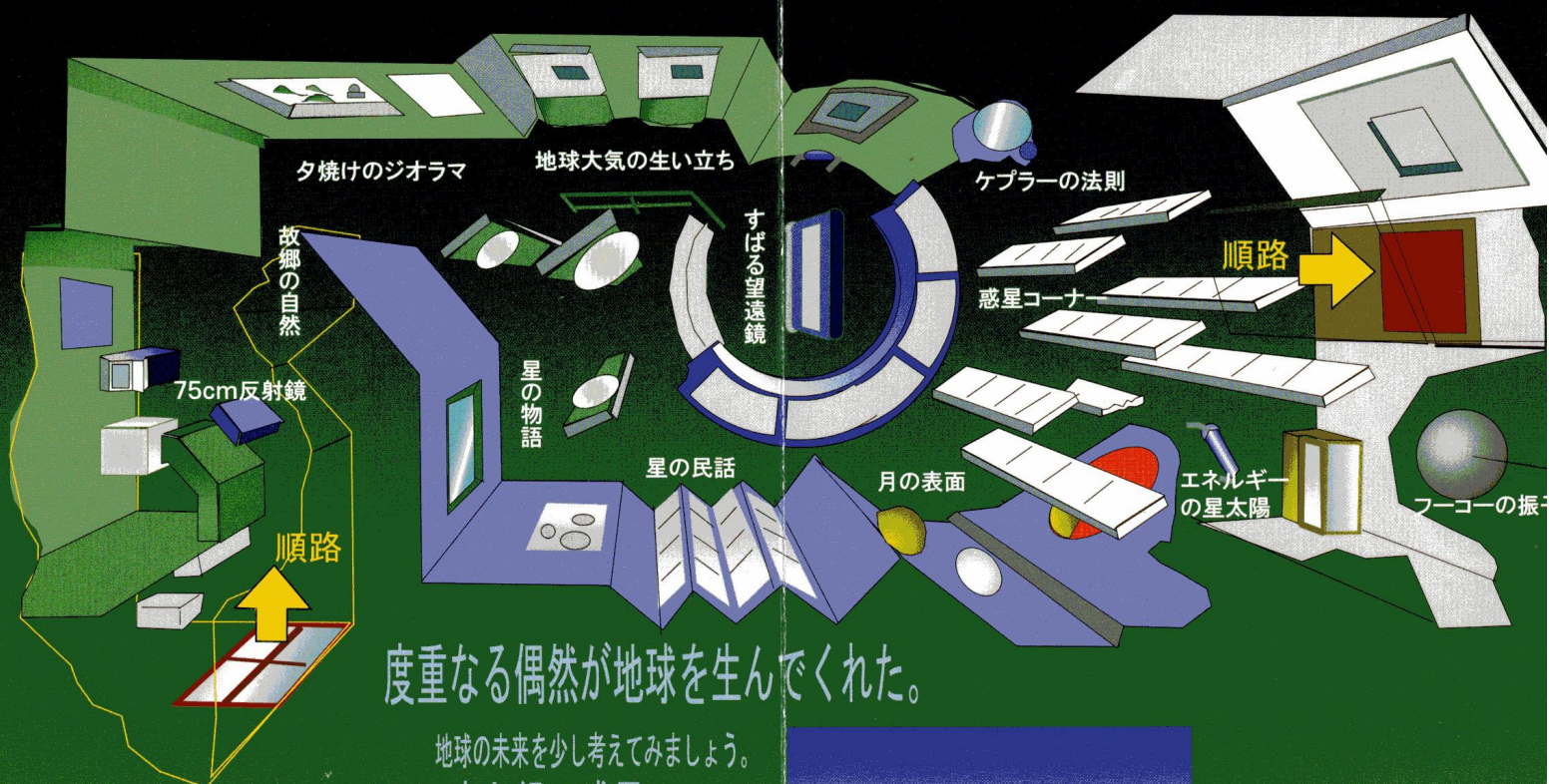
電話 0856-74-1646

FAX 050-3730-6701

<http://www.sun-net.jp/~polaris/top.htm>

e-mail nichiharaobs@gmail.com

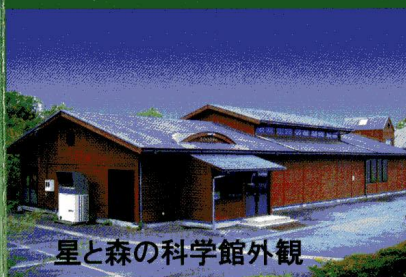
星と森の科学館



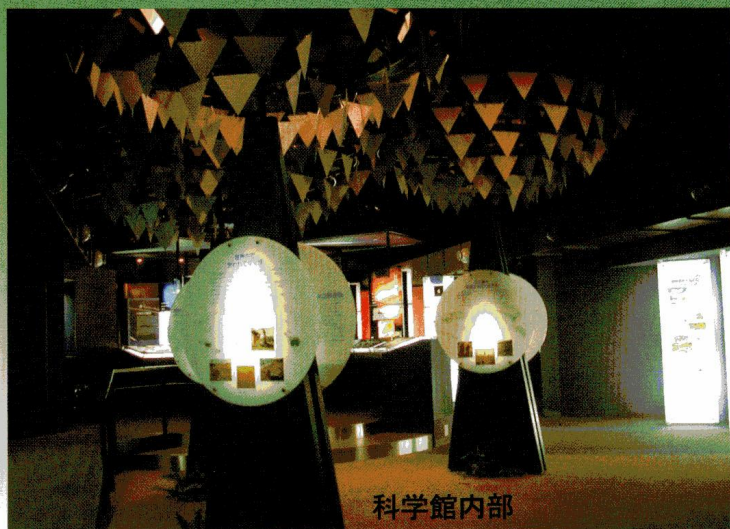
度重なる偶然が地球を生んでくれた。

地球の未来を少し考えてみましょう。

水と緑の惑星！



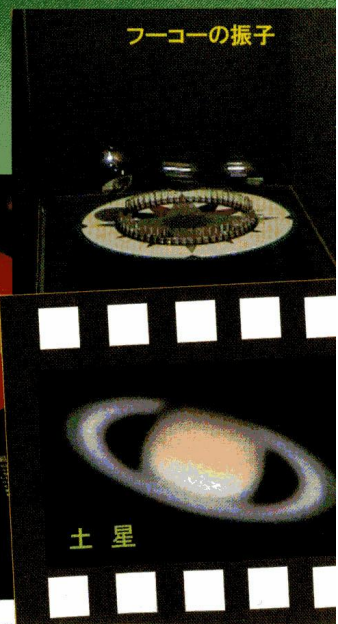
星と森の科学館外観



科学館内部



科学館内部



フーコーの振り子

土星

まくらせやましんりんこうえん
枕瀬山森林公園

にちはら

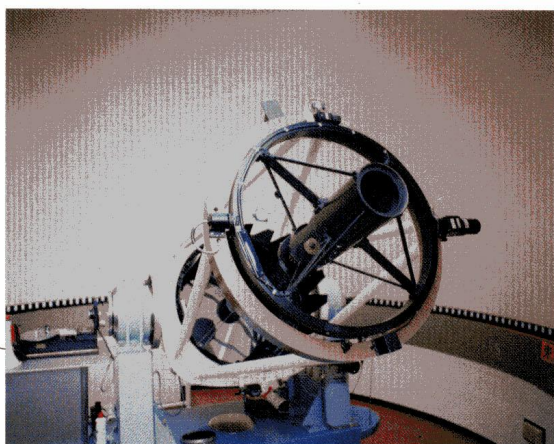


星に願いを宅配ポストは天文台階段横です！



1985年全国初の公開天文台としてオープンしました。この年ハレー彗星が地球に接近しつつあり全国的な天体観測ブームが起きました。ハワイ マウナケア山頂に設置された世界最大の「すばる」望遠鏡の試作鏡を使って作られた日原天文台の望遠鏡は形も方式もまねて作られた先進的な望遠鏡です。

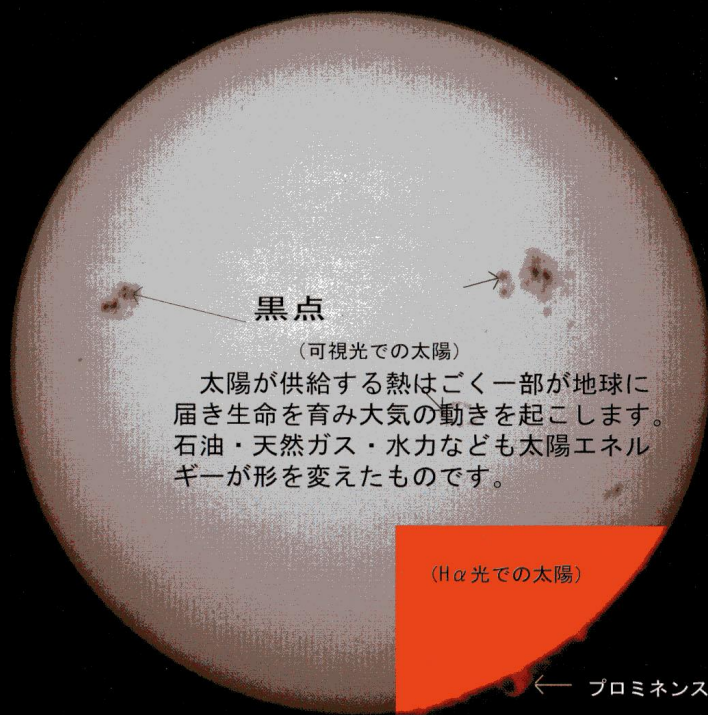
にちはら天文台



宇宙に向けられた大きな目
75 cm望遠鏡

星のふる里

野尻抱影は 著書「日本の星」の中で日原町の大庭良美が、の地域の星にまつわる民話をおくってくれたので、この本を出版するきっかけとなったと紹介しています。野尻抱影は柳田國男とともに日本の民話を集めはじめていました。東北では遠野物語が見出されたころの話です。素晴らしい星空とともに、これからも星のふる里でありつづけるのです。



太陽が供給する熱はごく一部が地球に届き生命を育み大気の動きを起こします。石油・天然ガス・水力なども太陽エネルギーが形を変えたものです。

(H α 光での太陽)

← プロミネンス



地球に最も近い天体月
クレーターはいん石が衝突したあとの地形です。

